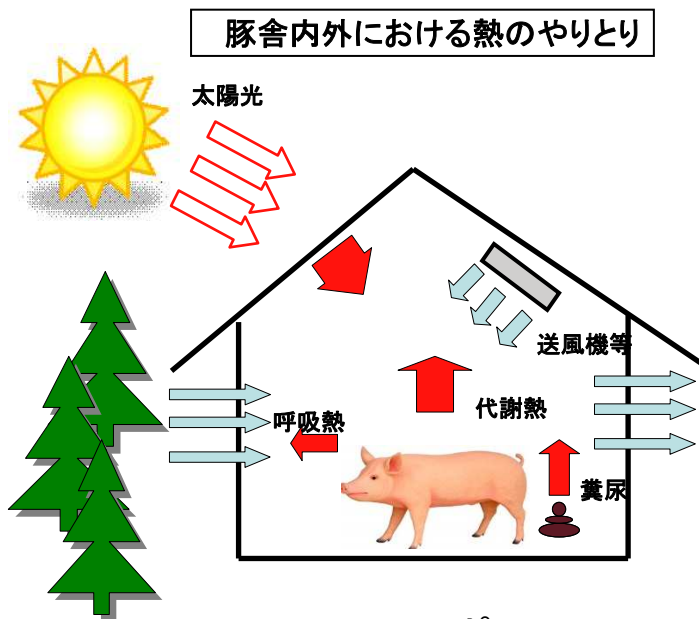


かほだより

猛暑が予想されています。暑熱対策を再確認しましょう！

例年、ブロイラーは夏前の突然の気温上昇により、乳牛は夏を耐え忍んだ秋に被害が多くなる傾向があります。

油断大敵！今から暑さへの備えをお願いします！！



ポイント1：豚舎外対策

- ① 日除け：グリーンカーテン、よしず、寒冷紗等を利用しましょう。
- ② 屋根や壁からの放熱量の削減：屋根裏への断熱材設置、屋根への消石灰塗布などで熱さを入れない対策をしましょう。
- ③ 豚舎内に温湿度計を置いて記録する等、日頃から温度・湿度を観察しましょう。
- ④ 換気扇や扇風機、細霧装置の正常な動作を確認しましょう！

ポイント2：豚舎内対策

飼育密度：密飼いは避けましょう。

- ① 通風等の改善：送風機と細霧装置の併用が効果的です（湿度が高い日の散水は逆効果）。
- ② 飲水：常時新鮮で冷たい水を供給しましょう。
- ③ 飼料給与：涼しい時間帯（朝・晩）の飼料給与やミネラル・ビタミン等の補給を行いましょう。
- ④ 飼料品質：飼料の劣化・腐敗に注意しましょう。
- ⑤ 交配：交配は涼しい時間帯に実施し、頻度は週1~2回にして雄豚の負担を減らしましょう。
- ⑥ 除糞：こまめな除糞で豚舎内を衛生的に保ちましょう。

．．．暑熱の影響．．．

気温が25℃を超えると肥育豚は採食量が低下し始め、日増体重が低下します。

繁殖豚では繁殖成績の低下、発情遅延、死産、新生子豚の体重減少が起これ、種雄豚では精子数の減少、精子活力低下、乗駕欲減退などが起こります。

暑熱による被害等がありましたら、家畜保健衛生所へご一報願います。

長野県松本家畜保健衛生所 電話：0263-47-3223 (FAX 47-0101)